

資料番号	1
------	---

令和4年9月27日
課名 環境県民局高等教育担当
担当者 担当課長 徳田
内線 2751

叡啓大学留学生の入学（秋入学）について

1 要旨・目的

叡啓大学の令和4年度秋入学の留学生8名が9月30日に入学する。

2 現状・背景

令和4年4月の春入学で80名（うち2名が留学生）が入学し、年度前半の第1・第2クォーターにおいて、英語集中プログラムに取り組み、後半の第3クォーターからは、リベラルアーツやデータサイエンス等の入門科目の授業が開始される。

3 概要

(1) 実施対象・期間

留学生選抜については、外国籍を有する者を対象とし、3回（令和3年11月・令和4年1月・5月）に分けて、オンラインで選考を実施

(2) 実施結果

春入学2名と秋入学8名の合計10名の留学生が2期生として入学

選抜方法	入学時期	募集人員 (A)	志願者数 (B)	志願倍率 (B/A)	合格者数	入学者数
留学生選抜	秋入学	20	19	1.0	12	8
	春入学	若干名	8	—	3	2

【留学生の出身地域】

米 州：1名（メキシコ）

欧 州：1名（スロバキア）

ア ジ ア：6名（中国・インド・インドネシア・ベトナム3）～中国・ベトナム1名は春入学

アフリカ：2名（リベリア・セネガル）～あしなが育英会との留学協定関連

(3) 留学生の確保が困難であった理由

- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う渡航・入国制限や経済情勢の悪化など、留学環境は依然として厳しく、海外からの留学生の受入れが困難な状況にあった。
- 本年3月の制限緩和を受け、留学生選抜③に向けて、海外県人会や海外拠点をもつ企業を通じたPRのほか、国内居住者をターゲットとして、各国大使館・日本語学校・インターナショナルスクール等への働き掛けなど、取組を強化したが、「CEFR B2相当(英検準1級)」を求める出願要件などから、十分な志願者が集まらなかった。

(4) 今後の対応

叡啓大学が掲げる多様な価値観の集うキャンパスの実現に向けて、交換留学生の確保や単位互換による他大学留学生の授業参加等について調整を行う。

4 その他（関連情報等）

—